

プラネタリウム利用案内

プラネタリウムの内容は、職員による星空生解説+プラネタリウム番組です。

プラネタリウム入場時刻【7・8月】

※団体優先回に予約団体が入らなかった場合は括弧内の番組を上映します。
※夏休み期間(7/26～8/24)は土日祝プログラムです。※7/17の1回目は「キッププラネタリウム」を投影します。
※7/29はイベント実施予定のため、4・5回目の投影が中止となります。

		1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目
7月	平日	9:10 団体優先 ※番組は団体の希望による	10:25 団体優先 (おかしなお菓子なあまのがわ)	11:40 団体優先 (ファーストコンタクト)	13:00 おぼけのマール	14:15 ドラえもん	15:30 オーロラを見たい猫
	土・日・祝	9:40 ドラえもん	10:50 おぼけのマール	12:00 おかしなお菓子なあまのがわ	13:15 オーロラを見たい猫	14:30 ドラえもん	15:45 全編生解説プラネ
8月	平日	9:10 団体優先 ※番組は団体の希望による	10:25 団体優先 (おかしなお菓子なあまのがわ)	11:40 団体優先 (オーロラを見たい猫)	13:00 おぼけのマール	14:15 ドラえもん	15:30 全編生解説プラネ
	土・日・祝	9:40 ドラえもん	10:50 おぼけのマール	12:00 ドラえもん	13:15 オーロラを見たい猫	14:30 ドラえもん	15:45 ファーストコンタクト

プラネタリウム番組

当館オリジナル番組

【おすすめ】
ちいさなお子さまと保護者

30分画(アニメーションと星のおはなし)

「おぼけのマール」がプラネタリウムにやってきた!

当館オリジナル番組

【おすすめ】
小学校低学年以上

50分画(番組20分・解説30分)

オリジナル番組最新作!12匹の猫とオーロラを探しに行こう!

当館オリジナル番組

【おすすめ】
小学校低学年以上

50分画(番組15分・解説35分)

お菓子が大好きなミルキーとホイップが宇宙に飛び出して大冒険!

【おすすめ】
小学生以上

50分画(番組30分・解説20分)

ドラえもん、のび太、しずかちゃん、ジャイアン、スネ夫と一緒にみんなで宇宙を見に行こう!

【おすすめ】
小学校高学年以上

50分画(番組25分・解説25分)

「宇宙人」は来るのか、会えるのか?出会いに思いを馳せて。

全編生解説プラネ (テーマ: 変光星)

50分画(すべて生解説)

【おすすめ】小学生以上

当日の星空と7～8月のテーマ「変光星」をたっぷりお届け。星空解説をたっぷり聞きたい方におすすめです。

※投影の中止または内容が変更になる場合があります。事前にお問い合わせください。
※発券終了は入場開始の5分後、開演は入場開始から10分後です。途中入場はできません。
※Tモード付き補聴器で、音声を拾うことができます。ご利用の際はチケット売場にてお申し付けください。

旬の話題

スター・ウィーク

8月1日から7日は、「スター・ウィーク～星空に親しむ週間～」。



©スター・ウィーク実行委員会

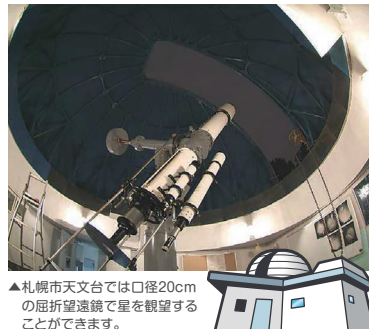
多くの人に星空を楽しんでもらうキャンペーン期間です。1995年に有志の方々が始めた活動で、今年2025年で30年目となりました。毎年スター・ウィークの期間を中心に、全国各地で天体観望会などの関連イベントが開催されます。

札幌市天文台でも夜間公開をおこなう予定です。夏休みの時季、みなさんも星を見上げてみませんか?

観望会のご案内

札幌市天文台

【住所】中島公園内(コンサートホールKitaraと豊平館の間)
【休台日】7/7・14・22・28、8/4・12・18・25
【お問い合わせ】☎011-511-9624(札幌市天文台)



▲札幌市天文台では口径20cmの屈折望遠鏡で星を観望することができます。

★昼間公開

日程 火曜日 10:00～12:00
水曜日～日曜日 ①10:00～12:00 ②14:00～16:00 ※月曜日は休台です。

観望対象 太陽、昼間に見える星

★夜間公開

7月の日程 7月4日(金)～7月6日(日)
20:00～22:00

観望対象 春から夏の星座

8月の日程 ①8月1日(金)～8月3日(日)
②8月15日(金)～8月17日(日)
20:00～22:00

観望対象 春から夏の星座

○直接札幌市天文台へお越しください。混雑時は順番に中へご案内いたしますので、天文台の外でお待ちいただく場合があります。
○雨天・曇天時は観望は行いませんが、天文台を公開し天文に関する質問対応や解説を行います。荒天時には質問対応等も中止になる場合があります。

休館日 7/7・14・22・23、8/25・26

観覧料

	大人	高・大学生※1	手帳をお持ちの方※2	中学生以下
展示室	800円	400円	570円	
プラネタリウム	550円	250円	400円	無料 ※観覧券が必要
セット観覧券	1,100円	550円	970円	

当日券のほか、オンライン予約をご利用いただけます。
※1 当日券のみ、生徒手帳・学生証等をご提示ください。 ※2 当日券のみ、障害者手帳およびアプリ「ミライロID」のご提示、もしくは65歳以上の方。
※その他、回数券、年間バスポート等あり。詳しくはホームページをご確認ください。

— 科学の今と未来をつなぐ —
札幌市青少年科学館
Sapporo Science Center
(札幌市青少年科学館 指定管理者 公益財団法人 札幌市生涯学習振興財団)



〒004-0051 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目2-20
【TEL】011-892-5001 【FAX】011-894-5445 【ホームページ】https://www.ssc.slp.or.jp



観覧時間 5月～9月 …… 9:00～17:00
10月～4月 …… 9:30～16:30
(入館は閉館の30分前まで)

2025年7・8月号 Vol.117

札幌市青少年科学館天文情報リーフレット

星空散歩

H O S H I Z O R A S A M P O



今回の表紙写真は…いて座と「CHIRON Ⅲ」 アンケートのお願い

当館で星を映しているプラネタリウム投影機は「CHIRON Ⅲ」といいます。いて座のモデルとされているケンタウロス族の賢者の名前が由来です。札幌の空だと、いて座の位置は低く、地平線のすぐ上を駆けていきます。北国の短い夏を彩る星座のひとつです。

よりよい誌面を作るため、みなさんの声をお聞かせください。



撮影者: 札幌市青少年科学館 天文係 高橋春菜 撮影地: 札幌市青少年科学館プラネタリウム
機材等: Canon EOS 6D / Canon 24mm F4.0 ISO4000 シャッタースピード30秒

2025年
7・8月号

星図

8月1日21時
で作成

北

南

季節の星のたどり方

夏の夜空の南から北にかけて、天頂のやや東側をうっすらと見えるのが天の川です。天頂付近に見える青白い星が、こと座のベガ。天の川を挟んでベガの南東には、わし座のアルタイルが見えます。アルタイルの北の方向、天の川の中で輝くのが、はくちょう座のデネブです。この3つの星を結んだ三角形が「夏の三大角」です。

星図の使い方

- ①星図は空にかかげて使います。
- ②空にかかげたら、自分の向いている方角と星図の方角と合わせて星を探しましょう。



南を向いている場合



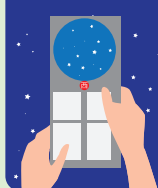
東を向いている場合



北を向いている場合



西を向いている場合



星図のように見える時刻

7/1 23時ごろ

8/1 21時ごろ

※惑星は、この時間見るできません。

月のかたち

- 満月 7/11、8/9
- 下弦 7/18、8/16
- 新月 7/25、8/23
- 上弦 7/3、8/1、8/31

旬の話題

七夕の願いごと

一般的に七夕といえば7月7日ですが、これは明治時代まで使われていた暦の上での日付で、今の暦でいうと、今年の七夕は8月29日となります。この日を伝統的七夕といいます。

願いごとを短冊に書く習わしがありますが、短冊の色は決まっています、それぞれに意味があります。青(または緑)は思いやりの心、赤は感謝の心、黄色はうそをつかないこと、白は私利私欲で行動しないこと、黒(または紫)が学業に励むこと。中国の儒教の教えがもとになっているそうです。願いごとを書くときは内容に合わせた色を選ぶと叶いやすくなるかもしれませんね。



星座のおはなし

はくちょう座のおはなし

夜空を飛ぶ白鳥は、ギリシャ神話では大神ゼウスが変身した姿だといわれています。ゼウスはスパルタの美しい王妃レダに心を奪われ、近づくために白鳥の姿を借りました。ある日、白鳥に変身したゼウスは空を飛び、レダのもとへ舞い降ります。レダはその美しい白鳥を優しく抱きとめたと伝えられています。この神話に登場する白鳥の姿が、羽を広げて天の川を渡るような「はくちょう座」となり、今も夏の夜空に輝いているのです。



みつけかた

はくちょう座のデネブは、夏の三大角を形作る星のひとつです。デネブから夏の三大角の中心に向かって星をたどると、明るい星が十字を描くように並んでいます。この形は「北十字」と呼ばれ、はくちょう座を見つけるための目印となります。

●7月…21時ごろ 東の空 ●8月…21時ごろ 南東の空